

改定版
H23年3月

四日市市
橋北地区
防災マニュアル

保存版

我がまち橋北地区は、国道1号線・23号線や鉄道交通機関など生活環境に恵まれた「住みやすい地域」であります。

いつ起きても不思議ではないと言われております「東海地震」や「東南海地震・南海地震」に備えて、「自分で自分の身を守る」「お互いに助け合う」「状況や情報を迅速に伝える」など自主的に防災対策に取り組む事が重要です。

阪神・淡路大震災の教えとして、救出の「・第1は近所の人助け出したが63%・第2は家族と自力で助かったが23%・第3が救援隊にて助け出されたが3%」と言う救出率の実態が報告されています。

この橋北地区「防災マニュアル」では命や財産を守るために災害が「来る前に」「いざ来たとき」に、お互い何をするのか等をまとめております、ご家族で防災に関する話し合いにご利用下さい。

目的

- ・災害発生時にそなえ準備活動を行い、被害の軽減を図る
- ・災害発生時にそなえ相互支援の意識向上を図る
- ・災害発生時の防災知識を習得し、相互連携を図る
- ・災害発生時の人員と状況を把握し、情報伝達を図る
- ・災害時に役割を分担し、迅速に活動を図る



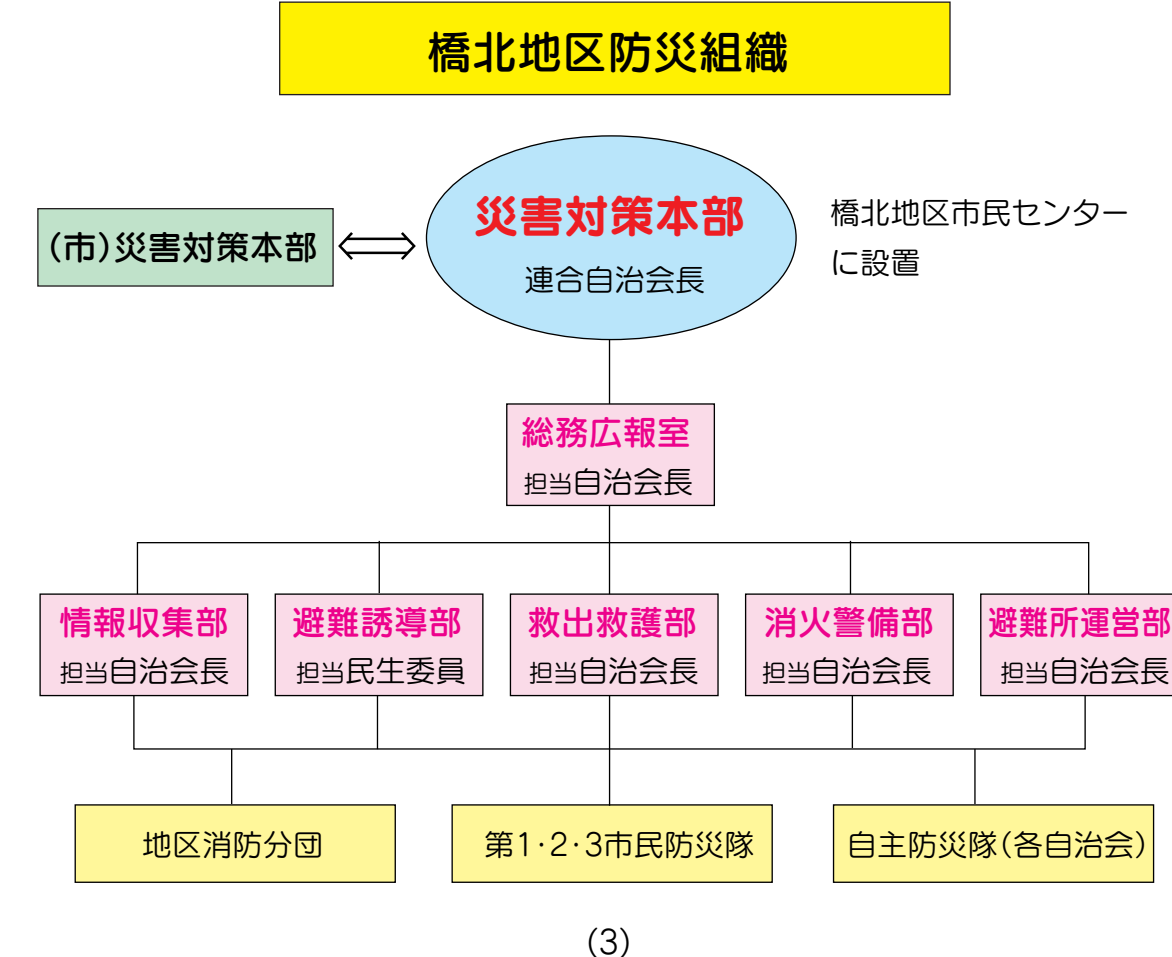
(1)

災害(地震)がくる前の心構え



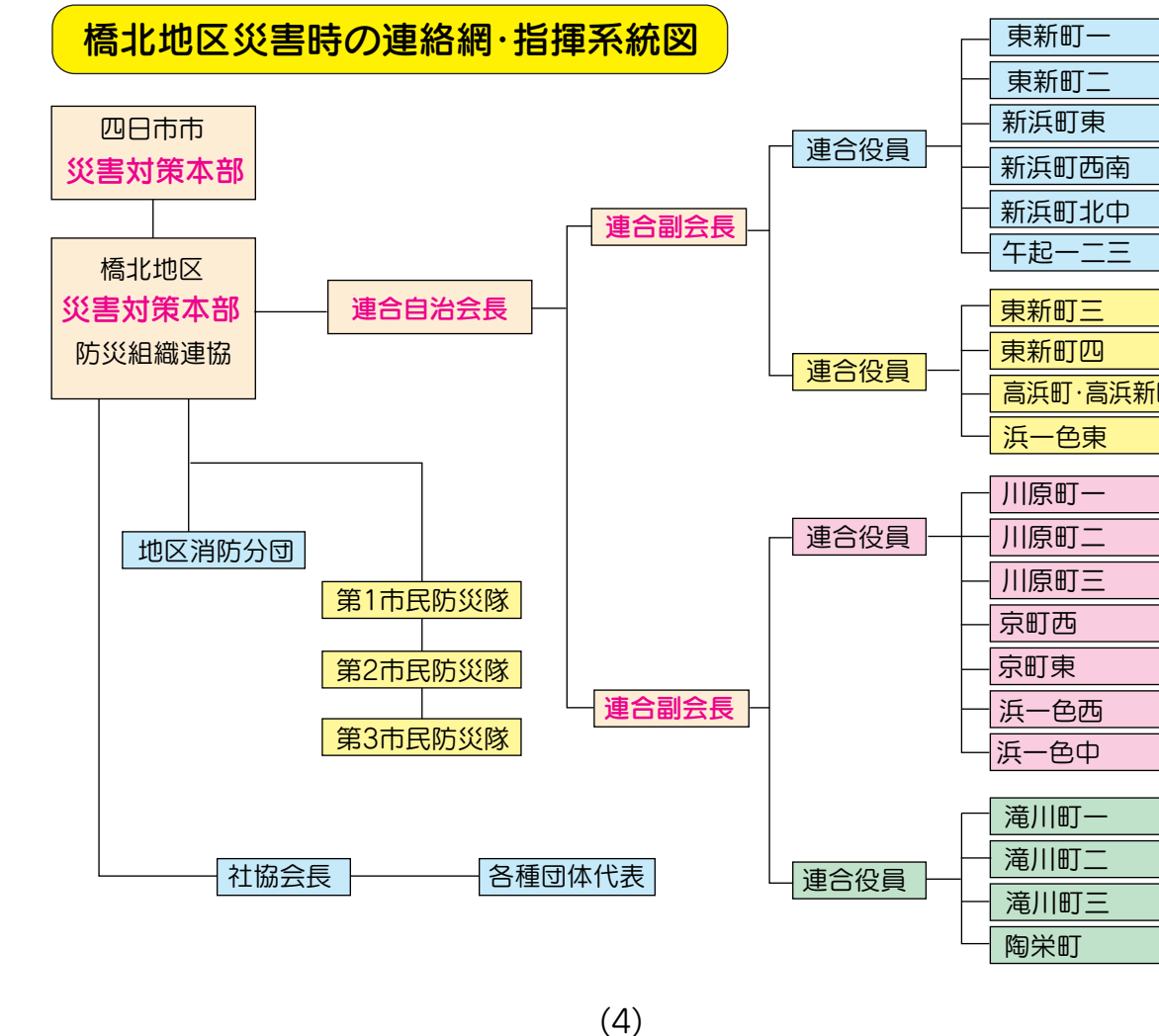
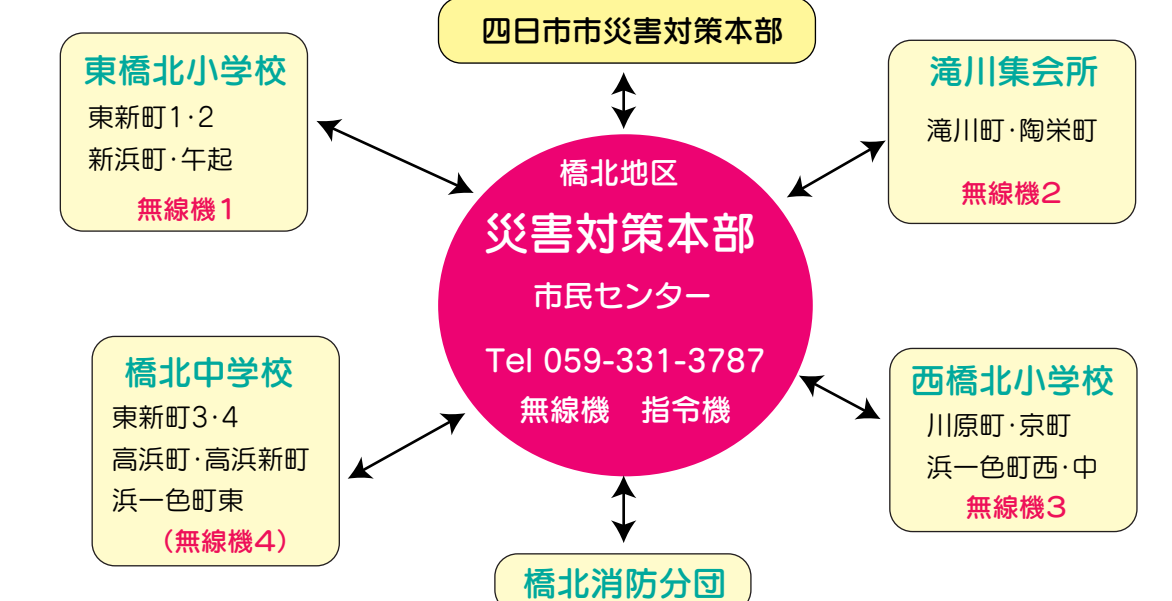
(2)

災害対策・活動は全住民参加で



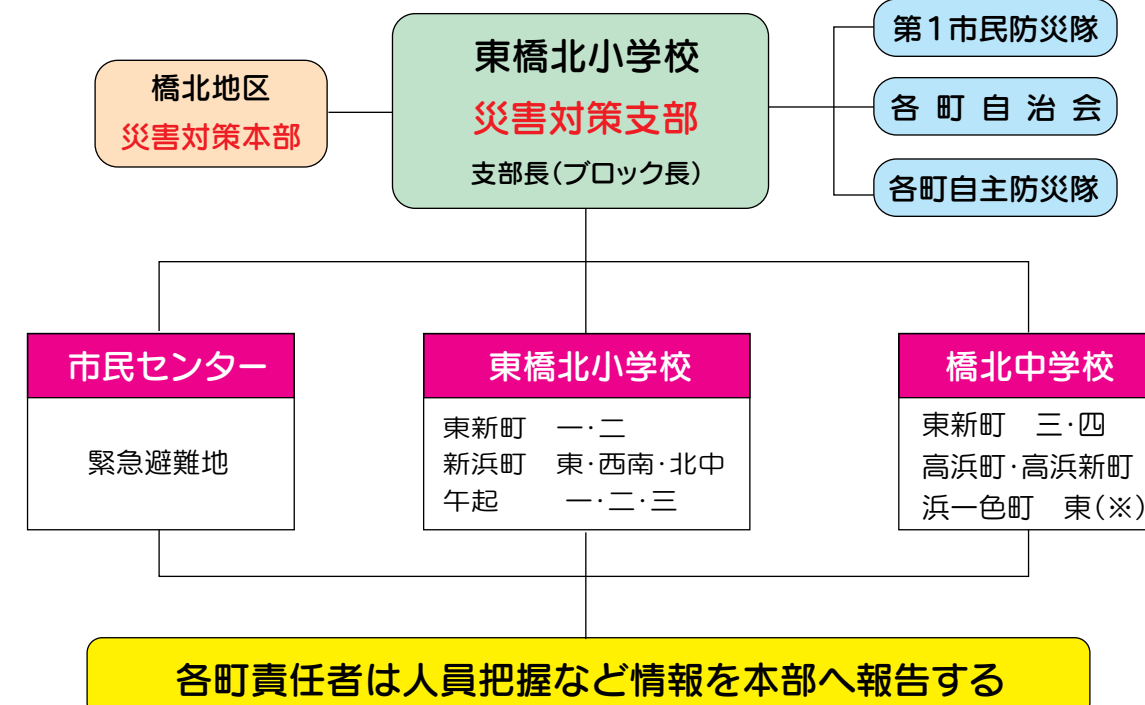
(3)

緊急連絡・情報連絡ネットワーク

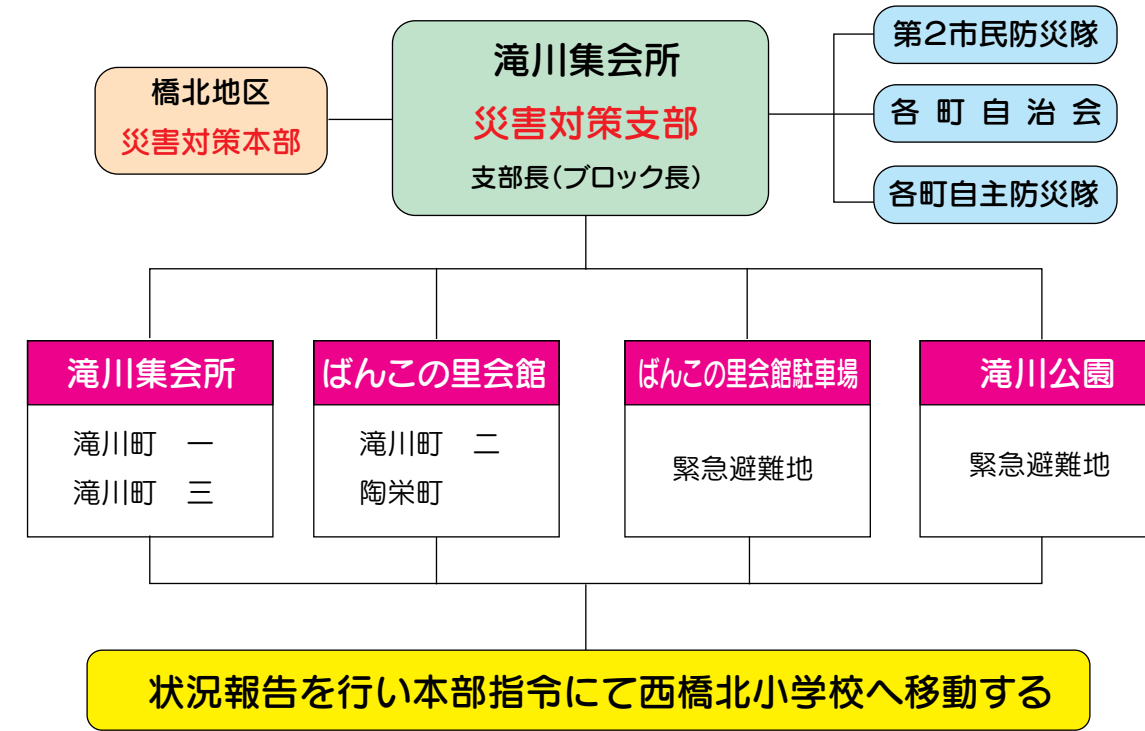


(4)

東ブロックの避難所と連絡網

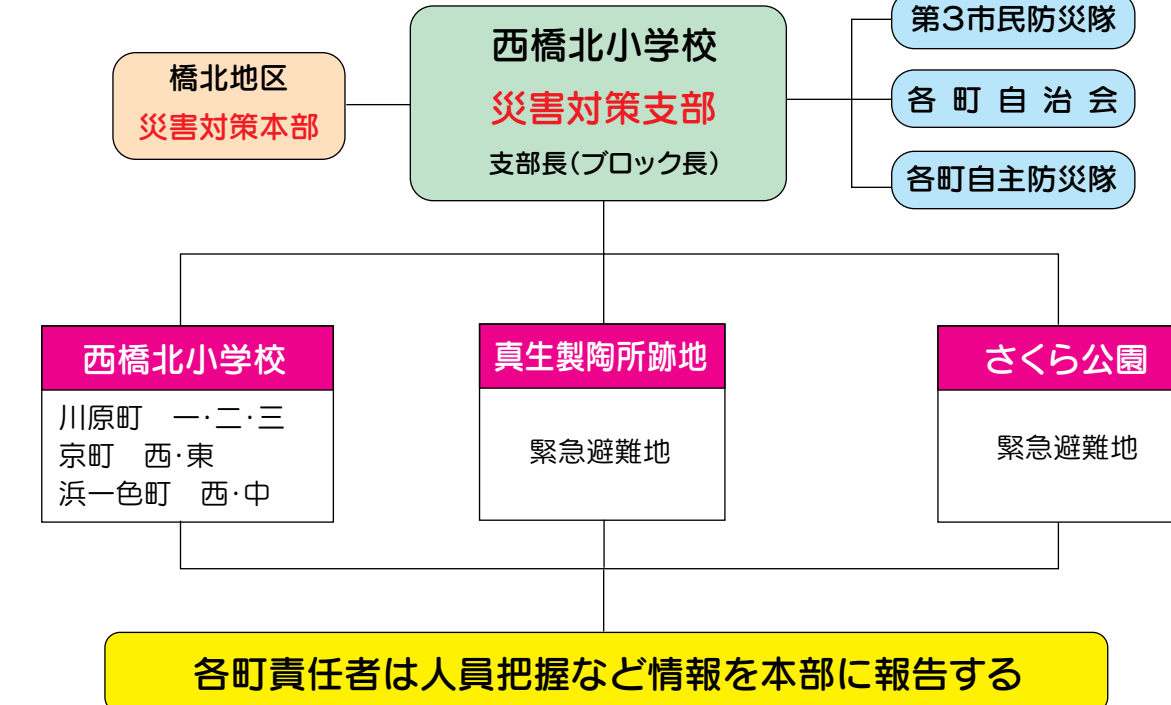


西ブロックの避難所と連絡網



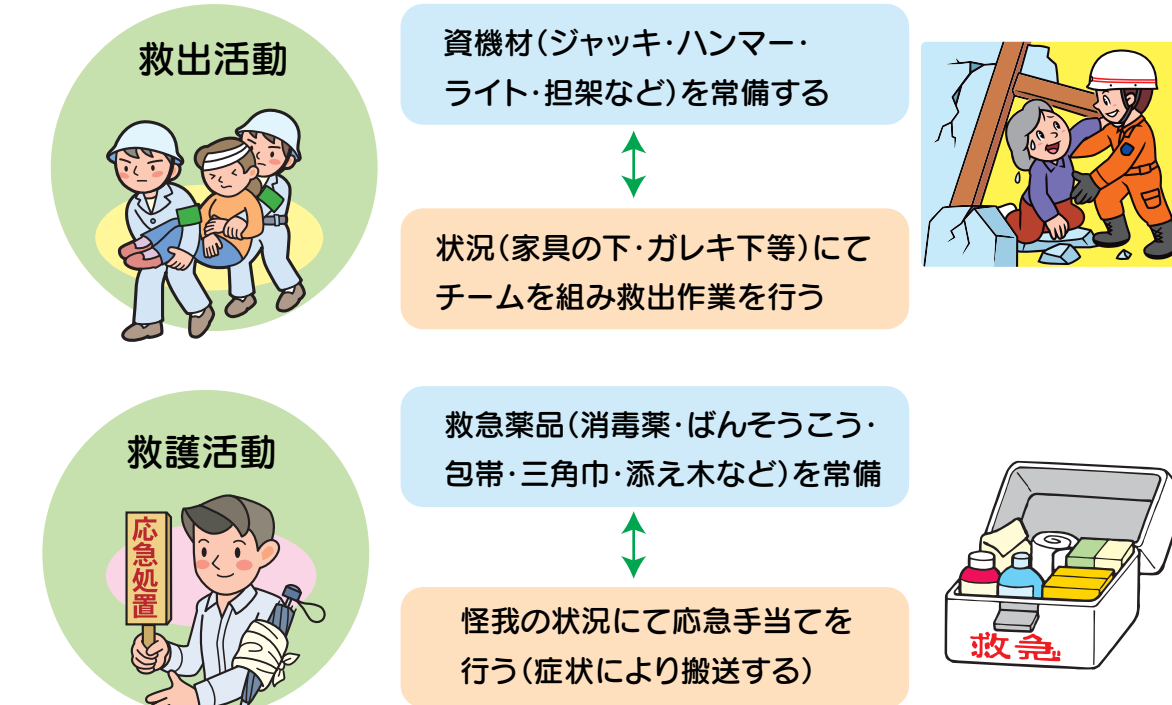
(5)

中ブロックの避難所と連絡網

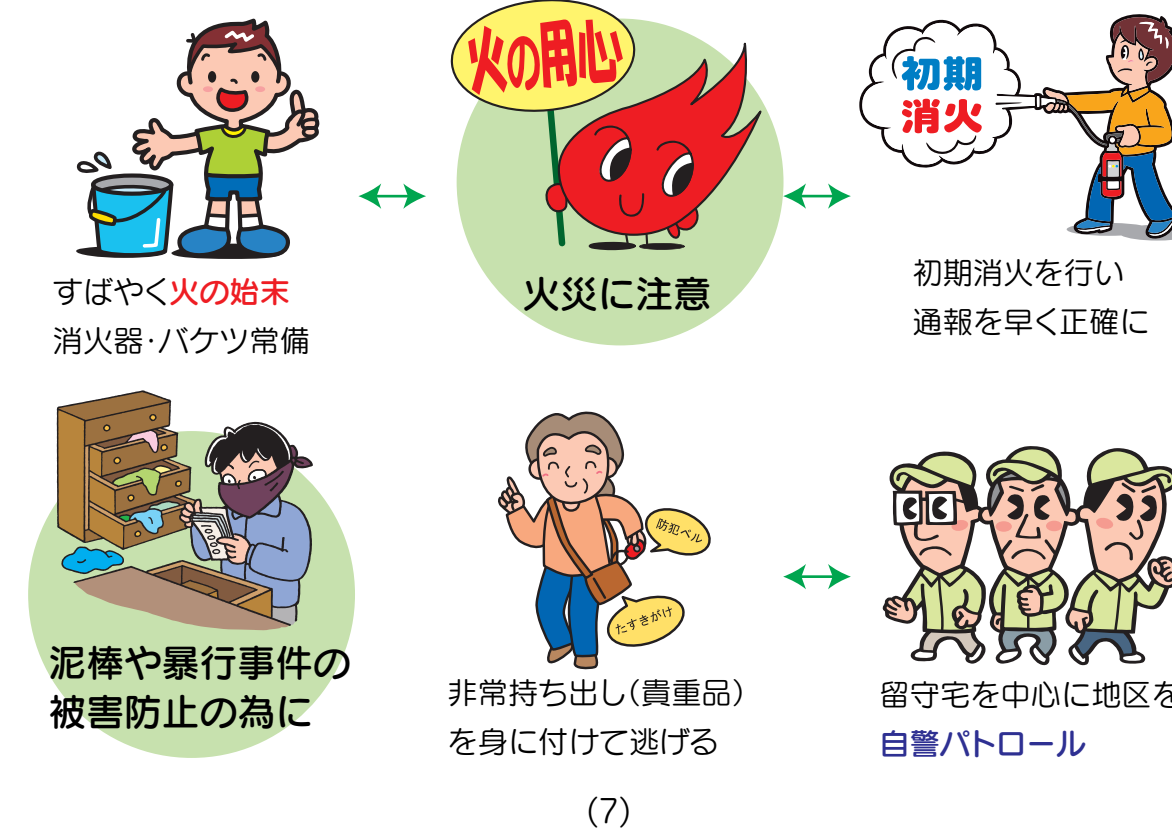


(6)

救出(搬送)・救護(応急手当て)



消火(防火)・警備(防犯)の活動



(7)

おわりに



(8)